

# ねこのぼしポータブル取扱説明書

---

## 構成

Status	Value
Core	ATMEGA328
ファームウェア	Arduino Mini Core
バッテリー	CR2032
ディスプレイ	SSD1306 (128*64)
ボタン	SKRHADE010 (上下左右押し込み)
スピーカ	ピエゾ素子
外部コネクタ	Grove(i2c) SSD1306と同じチャンネル

## 操作方法

ボタンを押し込むと猫がのびて、ボタンを離すと占いの結果を持ってきてくれます。

## プログラムの書き換え

別売りのUSB-Serial変換基板を使って、ArduinoIDEからプログラムの書き込みができます。ピンアサインは以下の通り。

## できること

### 画面表示

SSD1306はi2cに接続されています。

### ボタン認識

ボタンの機能はそれぞれのGPIOに接続されています。

### スピーカ出力

スピーカはGPIOに接続されています。

## ArduinoIDEでの開発

---

※書き込みには別途、USB-Serial基板が必要です。

1. 設定から、以下のボードマネージャURLを追加します。

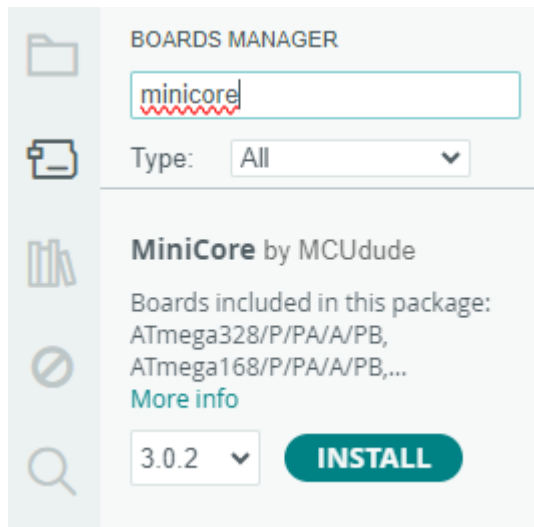
[https://mcudude.github.io/MiniCore/package\\_MCUdude\\_MiniCore\\_index.json](https://mcudude.github.io/MiniCore/package_MCUdude_MiniCore_index.json)

Editor Quick Suggestions

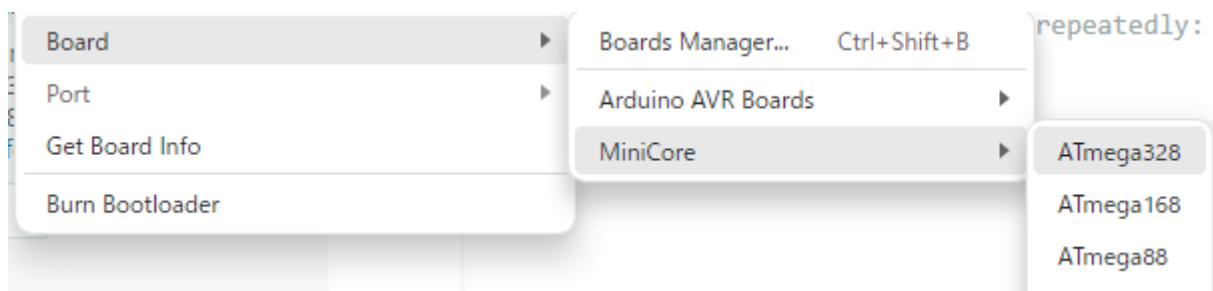
Additional boards manager URLs: [https://mcudude.github.io/MiniCore/package\\_MCUdude\\_MiniCore\\_index.json](https://mcudude.github.io/MiniCore/package_MCUdude_MiniCore_index.json)



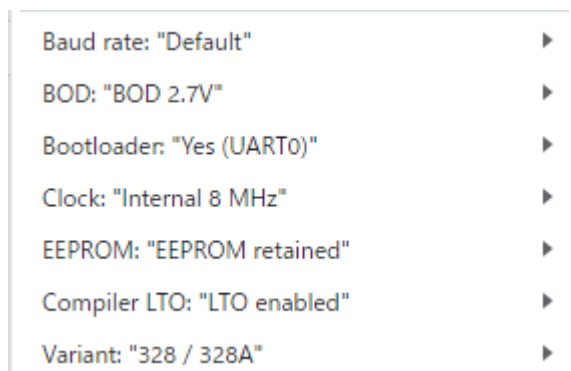
2. ボードマネージャから、「Mini core」を検索して追加します。



3. 開発時のボードは、Atmega328を選択します。



4. そのほかの設定は以下の通りです。



詳細な設定は公式を参照ください。 <https://github.com/MCUdude/MiniCore>

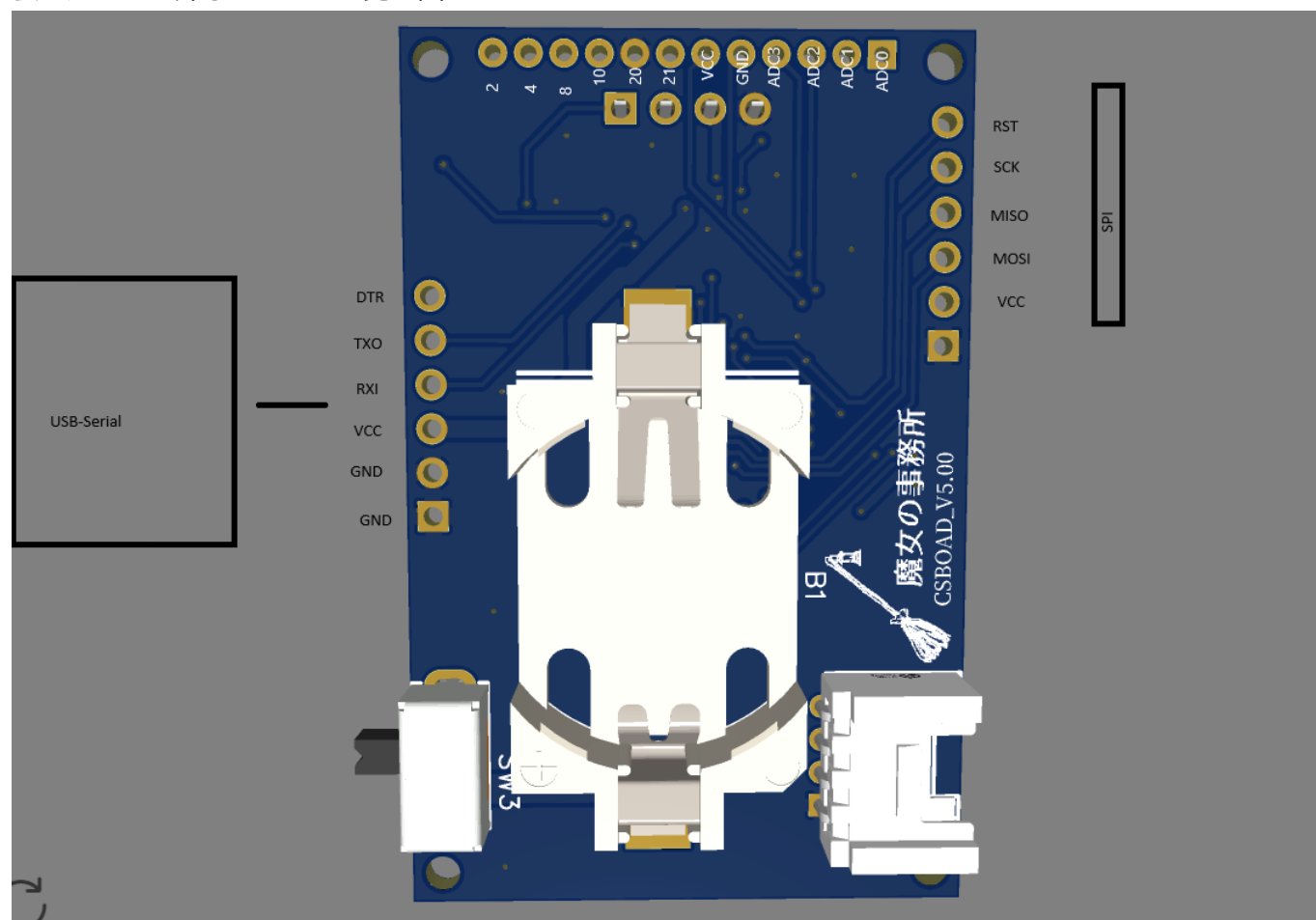
5. USB-Serialを介して書き込みます。書き込みが失敗するようでしたら

- 書き込みの直前にリセットボタンを押す
- ボードをAtmega328Pにして再度書き込み

以上の2点を試してみてください。

## ピンアサイン

裏のカバーを外したほうから見た図



## Author

- 作成者 ささみ
- Twitter <https://x.com/sasami0709>
- Website <https://chokhmah.lol/>

## This page



